

歯科矯正学分野

A 欧文

A-a

1. Kohara H, Kitaura H, Fujimura Y, Yoshimatsu M, Morita Y, Eguchi T, Masuyama R, Yoshida N : IFN- γ directly inhibits TNF- α -induced osteoclastogenesis in vitro and in vivo and induces apoptosis mediated by Fas/Fas ligand interactions. *Immunol Lett* 137(1-2):53-61, 2011 (IF:2.511)
2. Sirisoontorn I, Hotokezaka H, Hashimoto M, Gonzales C, Luppapornlarp S, Darendeliler MA, Yoshida N: Tooth movement and root resorption; The effect of ovariectomy on orthodontic force application in rats. *Angle Orthod* 81: 570-577, 2011 (IF:1.000)
3. Gonzales C, Hotokezaka H, Karadeniz EI, Miyazaki T, Kobayashi ET, Drendeliler MA, Yoshida N: The effects of fluoride intake on orthodontic tooth movement and on orthodontically induced root resorption. *Am J Orthod Dentofac* 139(2): 196-205, 2011 (IF:1.354)
4. Kitaura H, Fujimura Y, Yoshimatsu M, Kohara H, Morita Y, Aonuma T, Fukumoto E, Masuyama R, Yoshida N, Takano-Yamamoto T : IL-12- and IL-18-mediated, nitric oxide-induced apoptosis in TNF- α -mediated osteoclastogenesis of bone marrow cells. *Calcified Tissue Int* 89(1):65-73, 2011 (IF:2.759)
5. Okada Y, Imendra KG, Miyazaki T, Hotokezaka H, Fujiyama R, Toda K: High extracellular Ca²⁺ stimulates Ca²⁺-activated Cl⁻ currents in frog parathyroid cells through the mediation of arachidonic acid cascade. *PLoS One* 29:6(4):e19158, 2011 (IF:4.411)
6. Utsumi D, Nakamura A, Matsuo K, Zereto JL, Koga Y, Yoshida N: Motor coordination of masseter and temporalis muscle during mastication in mice. *J Stomat Occ Med* 3:187-194, 2011

B 邦文

B-a

1. 丸山陽市, 飯島静子, 吉田教明: 歯科矯正学基礎実習における課題解決型実習の導入と評価. *九矯歯誌* 7 (1): 1-10, 2011
2. 江口俊子, 北浦英樹, 藤村裕治, 吉松昌子, 小原 悠, 西村裕美, 吉田教明: デンタルインプラントを利用して矯正治療を行った成人反対咬合症例. *九矯歯誌* 7 (1): 23-32, 2011
3. 丸山陽市, 藤原 卓, 本多正幸: 歯科情報の2次利用における問題点とこれからの課題について. *日本医療情報学* 31(Suppl): 159-162, 2011
4. 丸山陽市, 藤原 卓, 本多正幸: 歯科臨床実習前での LMS を用いた個人情報保護法と情報セキュリティの振り返り学習. *日本医療情報学* 31(Suppl): 1033-1036, 2011
5. 飛田尚慶, 田崎春奈, 吉田教明, 朝比奈 泉: 下顎枝垂直骨切り術後の遠位骨片と下顎頭の安定性に関する検討. *日顎変形誌* 21 (3): 179-189, 2011
6. 田井規能, 谷尻豊寿, 佛坂斉社: 被爆のない MRI の矯正歯科への応用—矯正歯科分野におけるマルチモダリティの可能性—. *ザ・クインテッセンス* 30 (12): 143-149, 2011

B-c

1. 吉田教明, 佛坂斉社: 矯正処置. (加藤有三(監), 吉田教明, 澤瀬 隆, 渡邊郁哉, ルール ドーン ミシェル(編): チェアサイドの臨床歯科英会話, 医歯薬出版, 東京, pp.60-65 所収) 2011
2. 吉田教明: 不正咬合. (山口 徹, 北原光男, 福井次夫(編): 今日の治療指針医学書院, 東京, pp.1313-1314 所収) 2011
3. 吉田教明, 古賀義之: インプラントアンカー併用症例の治療メカニクス—ループメカニクスを用いた空隙閉鎖時における前歯の移動制御について—. (クインテッセンス出版 別冊 Quintessence 臨床家のための矯正 YEAR BOOK '11, クインテッセンス出版, 東京, pp.63-66 所収) 2011
4. 吉田教明: アレキサンダーディシプリンに応用されるメカニクスとその科学的根拠. *アレキサンダー研究会会誌* 26: 14-21, 2011
5. 丸山陽市, 本多正幸: 医科・歯科統合電子カルテシステム構築で解決すべき歯科の基本要件. *新医療, エム・イー振興協会*, 東京, pp.122-126, 2011

B-d: 学内紀要 (各省庁の研究助成金及び研究委託費による研究成果を含む)

1. 佛坂斉社, 吉田教明: 見えない矯正歯科治療—マウスピース型の透明な矯正装置を用いて—医療最前線 (病院ニュース (ポンペだより))

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
6 (6)	0	7 (4)	2 (2)	1 (1)	23 (22)

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
吉田教明・教授	日本顎口腔機能学会 (理事)	日本顎口腔機能学会
吉田教明・教授	国際歯科研究学会日本部会 (JADR) (評議員)	国際歯科研究学会日本部会 (JADR)
吉田教明・教授	日本矯正歯科学会 (代議員)	日本矯正歯科学会
吉田教明・教授	九州矯正歯科学会 (副会長)	九州矯正歯科学会
吉田教明・教授	日本矯正歯科学会 (学術委員)	日本矯正歯科学会
吉田教明・教授	日本顎変形症学会 (評議員)	日本顎変形症学会
吉田教明・教授	日本歯科医学教育学会歯科医学教育白書担当者	日本歯科医学教育学会
吉田教明・教授	財団法人輔仁会 (評議員)	財団法人輔仁会
丸山陽市・講師	第12回医療情報学会 (実行委員)	第12回医療情報学会
古賀義之・講師	日本矯正歯科学会 (代議員)	日本矯正歯科学会
古賀義之・講師	九州矯正歯科学会 (評議員)	九州矯正歯科学会
佛坂齊社・講師	九州矯正歯科学会 (評議員)	九州矯正歯科学会
中尾紀子・助教	学校歯科医	長崎大学教育学部附属小・中・特別支援学校
藤村裕治・助教	九州矯正歯科学会 (編集委員)	九州矯正歯科学会
藤村裕治・助教	学校歯科医	長崎大学教育学部附属小・中・特別支援学校

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉田教明・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B): 咀嚼・嚥下機能の発達と障害の機序解明と制御する神経回路の可視化に向けた統合的研究
吉田教明・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C): 超高速 X 線デュアルビーム立体撮影システムの構築 (分担: 吉田)
古賀義之・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C): 顎関節動態および関節負荷が顎関節頭リモデリングに及ぼす影響の解明
佛坂齊社・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C): アポトーシス阻害剤による歯根吸収の抑制効果の検討
吉松昌子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C): 破骨細胞形成制御に関わる SHIP の解析
中尾紀子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B): 低温スパッタリング法を利用した金属アレルギー患者用矯正材料の開発

藤村裕治・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B)： 多血小板血漿(PRP)による矯正学的歯の移動促進への試みとその分子生物学的解析
田中基大・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B)： 矯正力による歯の移動時の歯槽骨改造速度の定量と最適矯正力の決定
松尾恭子・医員	日本学術振興会	代表	若手研究(B)： 不正咬合モデルマウスを用いた顎口腔領域における形態変化と機能発達の関連性の解明

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
吉田教明・教授	低温スパッタリングによる TiN 膜形成をする矯正歯科用材料	2007年 7月11日		特願 2007-182103
古賀義之・講師	低温スパッタリングによる TiN 膜形成をする矯正歯科用材料	2007年 7月11日		特願 2007-182103
中尾紀子・助教	低温スパッタリングによる TiN 膜形成をする矯正歯科用材料	2007年 7月11日		特願 2007-182103

その他

非常勤講師等

氏 名・職	非常勤講師等名 (授業科目)	関 係 機 関 名
吉田教明・教授	非常勤講師 (歯科矯正学)	長崎医療技術専門学校
丸山陽市・講師	非常勤講師 (歯科矯正学)	長崎医療技術専門学校
中尾紀子・助教	非常勤講師 (歯科矯正学)	長崎医療技術専門学校
藤村裕治・助教	非常勤講師 (感染と予防)	長崎玉成高等学校衛生看護科
田中基大・助教	非常勤講師 (リハビリテーション工学)	こころ医療福祉専門学校
田中基大・助教	非常勤講師 (機械工学実験 I)	長崎大学工学部 機械システム工学科
田中基大・助教	非常勤講師 (振動工学特論 I・II)	長崎大学大学院生産科学研究科 機械システム工学専攻

○特筆すべき事項

- ① 新技術の創出への取り組みとして、咀嚼運動解析システムの開発を行っている。
- ② 歯並び教室を開催し、希望者を対象に矯正歯科に関する講習・相談を行い、それに関するパンフレットや冊子等を作成・配布して、歯の健康に関する啓発・啓蒙を行っている。